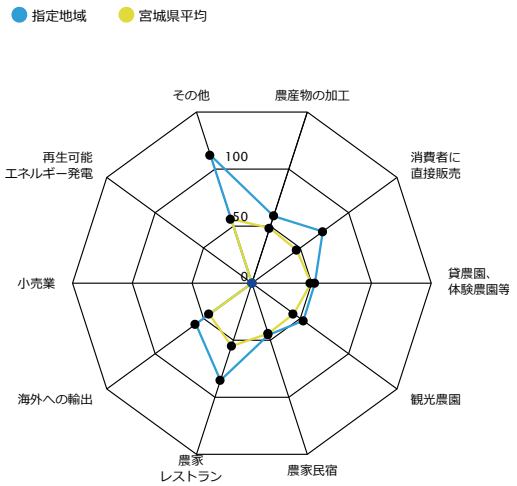
【目的】農産物の産出以外に実施している農業生産関連事業について確認しよう。

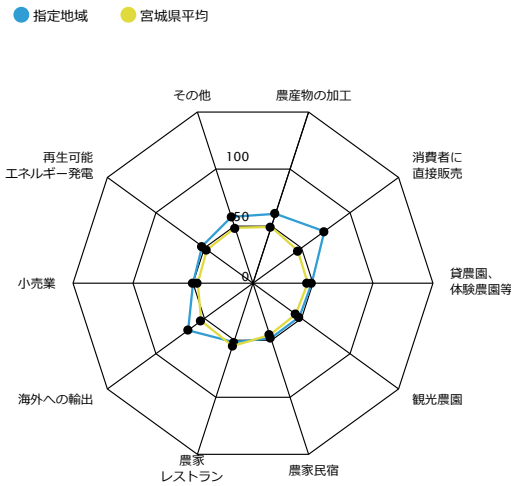
農業生産関連事業の実施状況(レーダーチャート)

指定地域：宮城県登米市

2015年



2020年



【出典】
農林水産省「農林業センサス」再編加工

【注記】
レーダーチャートは各関連事業を実施している経営体数を偏差値化して表示。
秘匿値の場合は赤い点、データがない場合は青い点が表示。

農業生産関連事業：以下のいずれかの取組。
①農産物の加工②消費者に直接販売③貸し農園・体験農園等
④観光農園⑤農家民宿⑥農家レストラン⑦海外への輸出（2010年以降）
⑧小売業（2020年のみ）⑨再生可能エネルギー発電（2020年のみ）⑩その他
偏差値は以下式で算出。
偏差値＝10（各事業を実施している経営体数−経営体数平均値）÷標準偏差値＋50

【参照メニュー】
産業構造マップ→農業→農業者分析→農業生産関連事業の実施状況→レーダーチャートを表示

グラフから読み取れること	2020年の農業生産関連事業の実施状況としては、「消費者に直接販売」が比較的進んでいる。